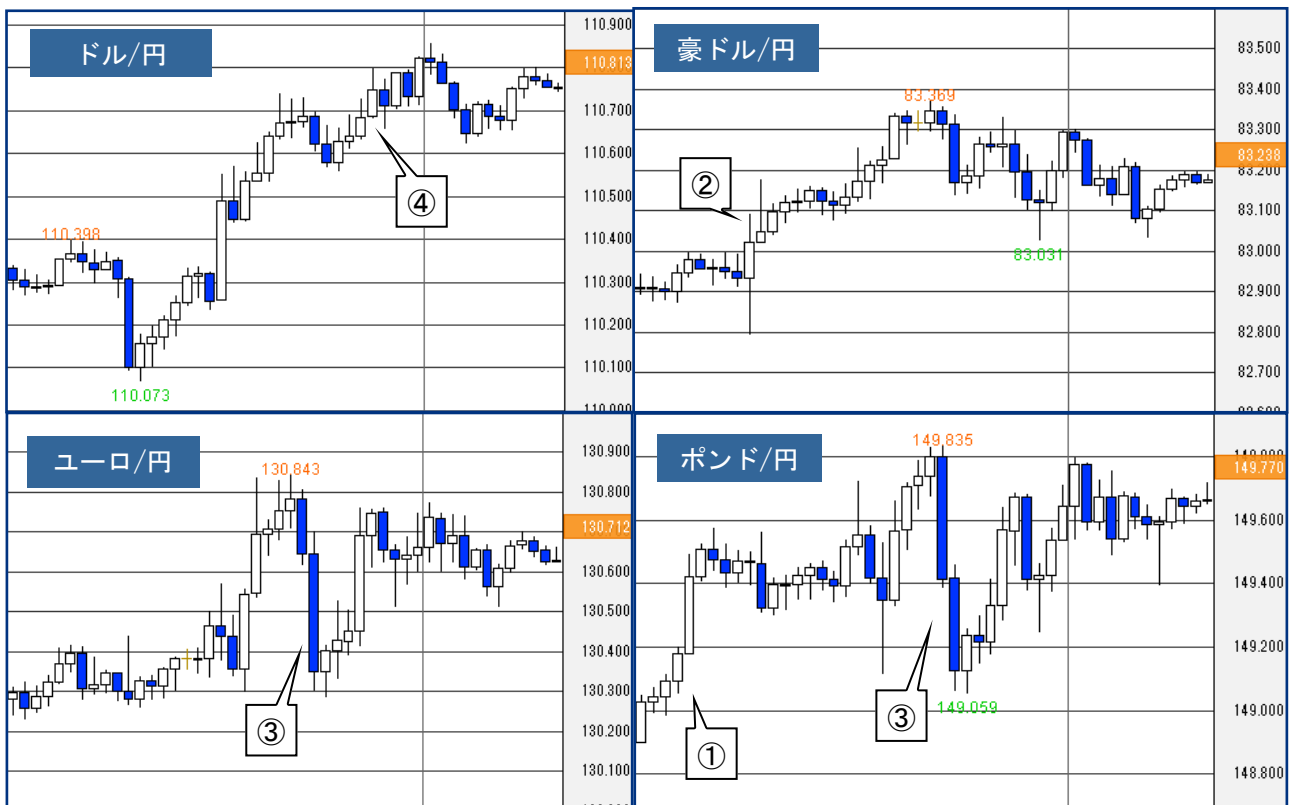


5月18日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、4カ月ぶりの111円台を覗う

17日(木)の為替相場



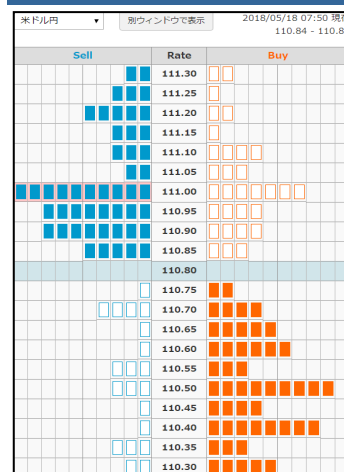
期間：17日(木)午前6時10分～18日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 英国は、欧州連合(EU)離脱の移行期間終了後も関税同盟に残留する意向をEUに伝える見通し、と英紙が報じた事を受けてポンドが上昇した。
- ② 豪4月雇用統計は、就業者数2.26万人増、失業率5.6%と、予想(2.00万人増、5.5%)に対してマチマチの結果となった。ただ、就業者数の内訳で正規雇用が大幅に増えていた事や労働参加率が上昇していた事から、どちらかと言えば豪ドルの買い材料となった。
- ③ 政局不透明感などを背景にイタリア国債とイタリア株が下落する中、欧州通貨売りが強まった。ポンドについては、メイ英首相が「英国は関税同盟を離脱する」と述べて①の報道を否定した事も重しとなった。なお、その後イタリアの大衆迎合主義(ポピュリズム)政党「五つ星運動」と極右政党「同盟」が、連立政権樹立に向けて政策協定案で基本合意したと発表。協定案には減税や社会保障支出の増額などが盛り込まれる一方、「イタリアのユーロ加盟を巡り懸念となり得るもの」についての言及はない(五つ星運動関係者)見通しとなった。
- ④ 米新規失業保険申請件数は22.2万件と市場予想(21.5万件)より弱かった。一方、米5月フィラデルフィア連銀製造業指数は34.4と市場予想(21.0)を上回った。これらに対するドルの反応は限定的であったが、米10年債利回りが約7年ぶりの水準で高止まりする中、ドル/円はその後もじりじりと上値を伸ばし、約4カ月ぶりに110.86円前後まで上昇した。

17日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22838.37 △121.14	6094.257 ▼12.703	3154.282 ▼15.283	7787.97 △53.77	13114.61 △118.28
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24713.98 ▼54.95	0.0630% △0.0060	2.922% △0.040	1.563% △0.060	0.640% △0.034
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5647% ▼0.0204	3.1112% △0.0149	71.49 ±0.00	1289.40 ▼2.10	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.200-111.300	129.800-131.100	82.600-83.700	149.000-150.400

【ドル/円】

昨日のドル/円は約4か月ぶりの高値へと続伸。NY市場では、米長期金利の上昇を背景に110.86円前後までドル高・円安が進んだ。年内のドル安を予想していた投資家がポジションカバーの動きに走った事で、ドルが一段と押し上げられたとの指摘も出ていた。

今朝方には、中国が対米貿易黒字の2000億ドル削減を提案したとの報道が伝わっている。なお、2017年の対米黒字は3752億ドルだ。報道が事実なら米中貿易摩擦への懸念は後退する事になるだろう。そのほか、来週に総額990億ドル規模の米国債入札が予定されている事もあって、米長期金利は上昇基調が続きやすいと考えられる。本日のドル/円は、111円台の回復を視野に入れた動きとなりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/18(金)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ (1-5年、5-10年)	-	-
	15:00		(独) 4月生産者物価指数 (前年比)	+1.9%	+1.8%
	16:00		(米) メスター・クリーブランド連銀総裁、講演	-	-
	16:30		(ユーロ圏) コスタ・ポルトガル中銀総裁、講演	-	-
	17:00		(ユーロ圏) 3月経常収支 (季調前)	+227億EUR	-
	18:00		(ユーロ圏) 3月貿易収支 (季調前)	+189億EUR	-
	22:15		(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	-	-
	22:15		(米) ブレイナードFRB理事、講演	-	-
	-	○	第2回米中通商協議 (ワシントン)	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com